

# 平成30年度

# 智頭町の決算

(普通会計)

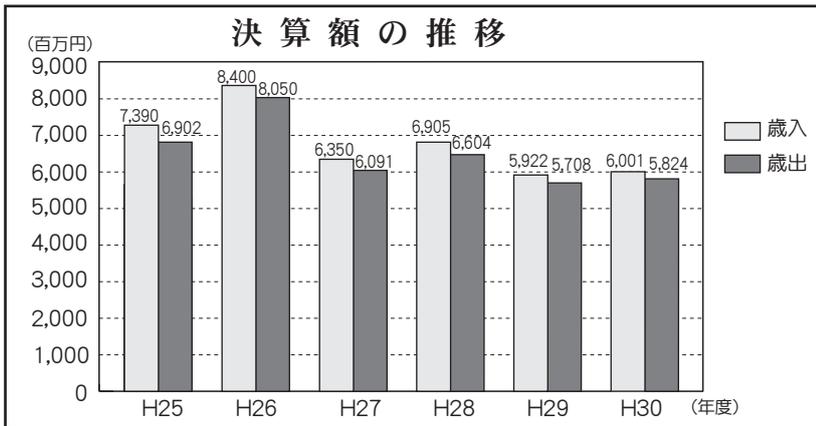
9月定例議会で、平成30年度決算が認定され、前年度に比べ、歳入歳出とも増額の決算となりました。

主な理由としては、新図書館建設事業・7月豪雨に伴う災害復旧事業の実施による事業費及び町債等財源の増が挙げられます。

歳入から歳出を引き、次年度への繰越事業の財源を除いた実質収支は1億3,213万円の黒字となりました。



「ちえの森 ちづ図書館」完成予想図



## 歳入総額

60億74万円

歳入総額は前年度の59億2,159万円と比べ、7,915万円の増となりました。

要因は、新図書館建設事業・災害復旧事業にかかる町債、地方交付税の増などです。収入の約8割は、国から交付される地方交付税と国・県支出金、町債などの依存財源です。

## 歳出総額

58億2,446万円

歳出総額は、前年度の57億763万円と比べ、1億1,683万円の増となりました。

要因は、新図書館建設事業・林道施設災害復旧事業の費用増などです。

今後、人口減少、少子高齢化が進むなかで、行政サービスの水準を維持しつつ、事業費の圧縮、効率化がより一層求められます。

## 平成30年度

### 主要事業

- 林道施設災害復旧事業 1億6,895万円
- 社会資本整備総合交付金事業 1億6,843万円
- 地籍調査事業 1億5,682万円
- 新図書館建設事業 1億1,556万円
- 公共林道事業 5,381万円
- 地域情報化推進事業 5,170万円
- 移住定住促進事業 4,326万円
- 公共土木災害復旧事業 4,289万円
- 智頭材出荷促進事業 4,272万円
- 【地方創生関連事業】
- 森林王国ちづ担い手育成支援事業 715万円
- 薪ストーブ等導入事業 132万円
- 智頭町育みの郷構想実現事業 628万円

ホームページに財政状況及び主要事業一覧を掲載しています。  
<http://cms.sanin.jp/p/chizu/soumu/zaimu/>